

子どもの見守り活動を称えられ

11/7 交通安全功労者表彰

福岡国際会議場で行われた第33回福岡県交通安全県民大会で、緒方美智子さん(海老津区・写真右)、赤星康恵さん(海老津区・写真左)が交通安全功労者として県知事から表彰されました。おめでとうございます。

緒方美智子さんは15年間、赤星康恵さんは9年間、海老津小学校付近で児童が事故にあわないよう交通誘導を行ってきました。お二人は「今後もこの活動を通じて子どもたちの成長を見守り、町の交通安全に貢献していきたいです」と話してくれました。



生ごみを減らして肥料に

11/14 ダンボールコンポストで体験学習

生ごみの減量化を目的に海老津小学校の4年生が体験学習をしました。子どもたちは6月からたい肥づくりを開始。グループに分かれ、家庭から持ち寄った生ごみをダンボールコンポストに入れ、



かき混ぜながら作りました。

この日は完成したたい肥をプランターに入れ、花の苗を植えました。みんなで育てた花は12月下旬から役場と東部公民館に置く予定です。



すてきなお店で仲間と「乾杯」

11/8 第8回がんばれ岡垣はしご酒まつり

町内の飲食店の活性化と町の特産品である本格焼酎「岡垣」をPRしようと、岡垣町観光協会と同まつり実行委員会が催しました。町内外から集まった約180人の参加者は、指定された4軒の飲食店を「はしご」。参加者は「初めてのお店に行くことができてうれしいです」「楽しくてあっという間に2時間経ってしまいます」などと話してくれました。

最後には、地域交流センターで抽選会が行われ、豪華景品を手にと仲間と記念撮影する姿も見られました。





▲岡垣第一幼稚園

お仕事頑張ってください

10/17・11/9 勤労感謝の日職場訪問

10月17日に岡垣第一幼稚園、11月9日に町立中部保育所の子どもたちが、宮内町長や町職員に感謝の気持ちを伝えようと、



▲町立中部保育所

役場を訪れました。子どもたちは「いつもありがとうございます。これからもお仕事頑張ってください」と元気にあいさつし、宮内町長や職員に手作りのカードや花束をプレゼントしました。

みんなに伝える、熱い思い

11/11 第25回青少年の主張大会

岡垣サンリーアイで催され、町内の小中学生15人が「あたり前は幸せだ」や「いじめについて」など、さまざまなテーマで日ごろの思いや目標・希望を体験を交えて発表しました。また、大会には授業の一環として町内の中学1年生が参加。同世代の人たちの思いを熱心に聞いていました。



笑顔と会話で広がる輪

11/19 地域交流センターフリーマーケット

ボランティア団体の活動PRや地域の人たちとの交流の場として、地域交流センターで催されました。

会場には、町内のボランティア団体など17団体が出店。来場者からは「今年初めて訪れた。誰が何を出品するか、参加するまで分からないのが醍醐味だ」といった声が聞かれました。また、今回初めて子ども向けの工作コーナーを設置。どんぐりの飾りやしおり作りに、子どもたちは大満足でした。

心も体もポカポカに

11/19 山田校区コミュニティ
ふれあいふるさと健康ウォーキング

山田小学校の周辺で行われ、230人を超える人たちが参加しました。コースは全長約6km。氏森神社の参拝やみかん狩りの後、山田小学校でだご汁が振る舞われました。

参加者は「最初はとても寒かったけど、歩いているとだんだん温かくなり、だご汁で体の芯まで温まった」と話してくれました。



一人ひとりの人権を大切に

11/28 人権街頭啓発 12/2 人権講演会

12月4日～10日の人権週間にあわせて、11月28日に町や教育委員会、人権教育推進協議会が街頭啓発を行いました。人権教育推進協議会委員ら参加者は「一人ひとりの人権を大切にしましょう」などと声を掛けながら、啓発物を手渡しました。

12月2日には人権講演会を催し、山田小学校の6年生が「大切なもの」をテーマに合唱や呼び掛けを披露しました。その後、教育アドバイザーの下地敏雄さんが「夢と人～親としての、子どもとの接し方～」をテーマに講演し、会場に集まった多くの人に人権への理解を呼び掛けました。



転ばないためにできること

11/18 内浦校区コミュニティ ふれあい健康講演会

西部公民館で催し、約70人が参加しました。第1部では足指力を測定し、その結果をもとに、福祉課の能見保健師から足指力と転ばないための筋力アップ方法などを学びました。



第2部では岡垣町出身のトランペット奏者である村上哲也さんが懐かしい曲などを演奏。参加者からは大きな歓声やアンコールの声が沸き起こりました。

ちやいるど・は一と幼保園

開園日	月～土曜日(祝も開園)※土・祝日は要事前予約
保育時間	8:00～18:00 ※延長保育相談可
保育内容	【特別保育事業】☆育成保育 ☆地域交流 ☆病児病後児保育(看護師による個別保育) など
育成保育	月:英語教室 火:体操教室 水:絵画教室 木:数と文字の教室 金:音楽教室
保育料金	☆年齢別の保育料を設定(傷害保険料・給食代含) ☆兄弟でご入園の場合は、保育料の軽減制度有 ※岡垣町の方は、町より保育料の補助制度あり



園児募集中

※随時、見学できます。



【英語教室の様子】

保育目標

- 一人ひとりを大切にする保育
- 家庭的な保育
- 不思議を感じる力を育てる保育



【所在地】岡垣町大字手野 498 番地の 2

【お問合せ先】TEL 093-281-3181

ホームページ [ちやいるど・は一と幼保園](#)

岡垣町広告掲載要綱に基づき掲載しています。



夢に向かってシュート

11/26 未来に羽ばたく子どもたちのバスケットボール教室

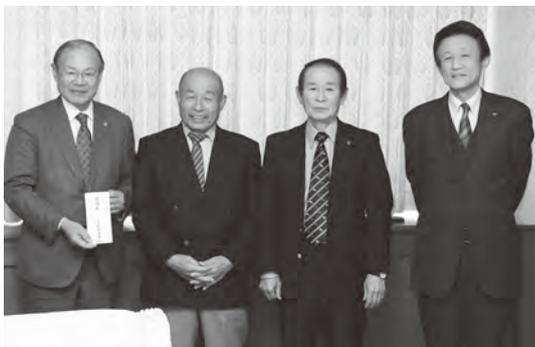
町民体育館でバスケットボール教室が行われ、町内の中学校のバスケットボール部員約50人が参加しました。講師は元オリンピック選手の永田睦子さん。生徒からの「リバウンドをうまくとるコツは」などの質問に丁寧に答えながら指導してくれました。



運動で脳を活性化

11/25 吉木校区コミュニティ
第2回健康づくり教室

「軽い運動で脳を活性化」をテーマに中央公民館で催し、約60人が参加しました。講師は健康運動指導士の一井久美子さん。参加者は指先のマッサージや椅子に座ったまま両手両足で違う動きをする体操を行いました。運動後は血行が良くなり、参加者の手はピンク色になっていました。



▲(写真左から) 宮内町長、吉田和彦さん、植竹嘉孝さん、佐々木教育長

被災地復興の願いを込めて

11/21 岡垣町体育協会が義援金を寄付

7月の九州北部豪雨災害の復興支援のため、岡垣町テコンドー連盟がチャリティー大会を催し、募金活動を行いました。この日は、岡垣町体育協会会長の吉田和彦さんと岡垣町テコンドー連盟会長の植竹嘉孝さんが役場を訪問。参加者から寄せられた義援金41,158円を「被災地の復興に役立ててください」と宮内町長に手渡しました。

この義援金は、日本赤十字社を通じて被災された皆さんに届けられます。



海老津バスのりば横

不動産のご相談大募集!

無料査定

家・土地のお探し

空き家の管理

リフォームのご相談

相続のご相談

お部屋探し

現金買取も致します!

株式会社岡垣地建

☎ 093-282-0033

岡垣町中央台3-1-1

メール info@okagaki-c.com

http://www.okagaki-c.com



宅地建物取引士
三角貴彦

広告内容に関しては、広告主に直接お問い合わせください。